

2011年度第6回多摩デポ理事会

1. 日 時：2012年1月24日（火） 午後6時30分から
2. 場 所：国分寺労政会館 第二和室
3. 議決権のある理事：8名、出席理事：6名
出席者：座間直壯、清田義昭、齊藤誠一、田中ヒロ、手嶋孝典、矢崎省三
4. 報告事項
 - (1) 第1号議案 会員の動向について【報告】
 - ・2012/1/20 現在 正会員 104名、3団体（1名入会）
賛助会員 43名、2団体
 - (2) 第2号議案 多摩デポブックレットの売り上げ状況および7号について【報告】
 - ・12月末現在けやき在庫
① 31/400 ②29/250 ③20/250 ④22/250 ⑤50/350 ⑥79/300
6号も順調に部数を伸ばしており、バックナンバーも少しずつではあるが途切れることなく出ている。
 - ・7号 第8回多摩デポ講座（山田優子氏）記録、発行は5月総会時になる見込み
 - (3) 第3号議案 多摩デポ通信21号の発行について【報告】
 - ・12下旬～1月上旬 編集作業
 - ・1/9 発送作業（1月講座チラシ同封）
 - (4) 第4号議案 福島県矢吹町図書館震災支援活動について【報告】
 - ・12/11 作業打ち上げ交流会 午後2時～ 参加22名
 - ・地方紙、矢吹町広報等：①教育長からのお手紙 ②「あぶくま時報」平成23年11月14日号
③「福島民報」2011年11月12日号 ④「広報やぶき」2012年1、2月号
⑤「矢吹町図書館だより」2012年冬号
 - ・1/9 毎日新聞投書欄 矢吹町図書館指定管理者NPO理事長
 - (5) 第5号議案 図書館資料の里親探しについて【報告】
 - ・東大和市立図書館廃棄資料 シリーズものの中から里親探し候補選定
 - ・里親募集26冊（連絡15館）→ 成立13冊（8館）
事務局預かり1冊は、全自治体に里親募集チラシ送る。
 - ・里親申し込みの際に、破損本取り換え補充希望もあった。全自治体に探索本チラシ送る。
 - (6) 第6号議案 日本図書館協会建築研修会での発表について【報告】
 - ・日程：2012年1月19日（木）～20日（金） 会場：奈良県立図書館
 - ・全国図書館大会第11分科会での内容を再度発表（発表者：齊藤）
 - ・関西で開催することに意義があり、参加者も多かった。
 - ・被災状況を分析した結果から、ハード面の具体的な震災対策が発表され、好評であった。多摩デポは資料保存に関連したソフトの面からの発表を行った。
 - ・実際に見てきた状況、現地からの報告もあり、課題も明らかになってきた。
 - ・記録集『東日本大震災に学ぶ』発行（日本図書館協会 3,000円 施設会員配布資料）。震災後それぞれに何度か発表を重ね、対応も積み重ねてきて、これだけのものがまとまったと思う。

4. 協議事項

(7) 第7号議案 第12回および第13回多摩デポ講座について【協議】

*第12回 見学会

- ・日時：1/28 午後2時～ 会場：国立国会図書館憲政資料室
- ・定員 12名 → 申し込み 10名+事務局3~4名 → 当日キャンセルもあり得るので、一応全員参加可とする。

*第13回

- ・日時：2/25 午後2時～ 会場：国文学研究資料館（立川市）
- ・内容：災害と資料保存 実習含む
- ・講師：青木睦氏（国文学研究資料館研究部准教授）

(8) 第8号議案 多摩地域公立図書館大会について【協議】

- ・日程：2012年2月7日（火）、会場：立川女性総合センター・アイムホール
- テーマ：震災と図書館 —被災地支援のあり方、図書館にできること—
- 基調講演：Help-Toshokan 西野一夫氏・矢崎省三氏
- 事例発表：立川市、三鷹市、府中市、多摩デポ（吉田光美）

(9) 第9号議案 横断検索ボランティアについて【協議】

- ・1/11 東大和市立図書館より打診
- ・作業量：2月17日まで 1,466件（うちISBNあり1,035件）
- ・ボランティア 9名（うち会員5名）
- 横断検索のシステムが変更になり、新しいマニュアルも作成したが、来年度の事業の準備としても必要なことなので、取り組むことを了承。
- ・書庫の逼迫がここまできたかという感じがする。実際に書庫も見たが、データが生きている資料を床に並べざるを得ない状況である。

(10) 情報交換

- ・日本図書館協会主催 被災地図書館ツアー 1月21~23日 矢崎、吉田光美参加
- 盛岡—宮古市—山田町—大槌町—釜石市—大船渡市—陸前高田市と回り、今まで点でしか見ていなかったが、面としての被害の甚大さを改めて感じた。
- 陸前高田市立図書館のBM車庫に積んである資料について、古文書研究会および教育委員会で話を伺った。教育委員会としては、「救出は終わった」という認識である。県立図書館、日図協とも連絡をとり、多摩デポとして何かできるか考えたい。
- 第2回のツアーは、3月2~4日の予定（宮城）
- 地域資料のデジタル化について経産省がお金を出している。その利用も考えてはどうか。

次回の理事会

3月13日（火）午後6時半

国分寺労政会館 第2会議室

次回の事務局会議

2月4日（土）午後6時半

調布たづくり11階6番テーブル